

2014年3月27日

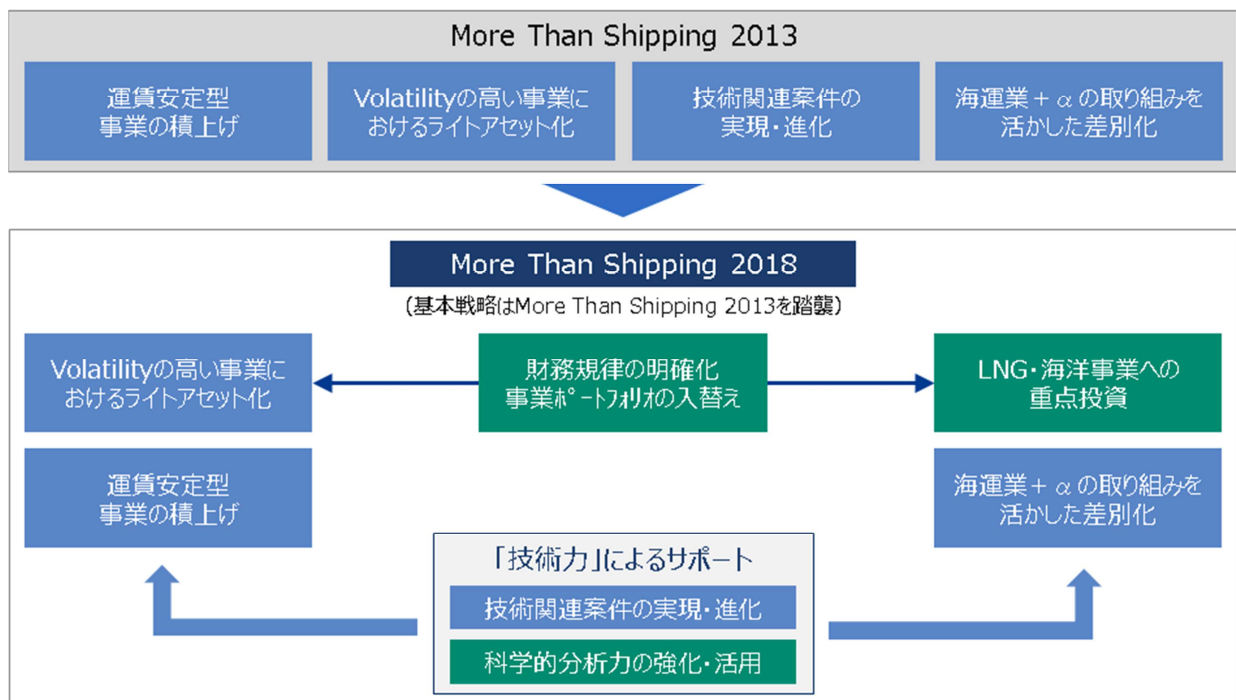
## 新中期経営計画“More Than Shipping 2018 ～Stage 2 きらり技術力～”のお知らせ

本日開催の取締役会において、当社は2014年4月からスタートする5カ年の新たな中期経営計画“More Than Shipping 2018 ～Stage 2 きらり技術力～”を決議しましたのでお知らせいたします。

新中期経営計画は、基本戦略として“More Than Shipping 2013”を踏襲し、「日本郵船グループが持つ広義の技術力による他社との差別化」をテーマに、特にLNG（液化天然ガス）輸送や海洋事業などの分野のビジネスチャンスを活かすと同時に、これらの大型投資を可能とする財務基盤強化を両立させることにより、市況の変化に強い事業ポートフォリオを実現し、当社グループの持続的成長を目指します。

新中期経営計画の概略は以下のとおりです。

### ◆ 戦略イメージ図



◆ 今後5年間の経営方針

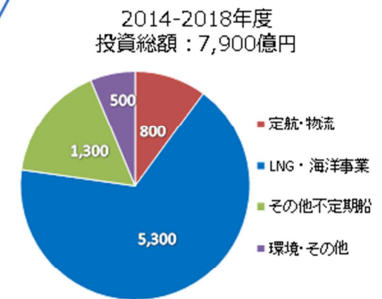
<b>1</b> アセット戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業ポートフォリオの見直し・修正                             <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ LNG・海洋事業への重点投資</li> <li>▶ コンテナ船・ドライバルカーのライトアセット化</li> </ul> </li> <li>■ 資産効率化</li> </ul>
<b>2</b> 事業の差別化戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 技術力による差別化（LNG・海洋事業、他）</li> <li>■ 3M（ムダ、ムラ、ムリ）削減活動を通じた現場レベルでの効率化</li> </ul>
<b>3</b> 負債・資本戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 総資産の増加抑制</li> <li>■ 負債と資本のバランスを常に考慮 (DER1.0倍を目安 / 国際的格付けにおいてBBB格以上)</li> </ul>
<b>4</b> 配当方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 安定配当（投資と配当のバランスを考慮、配当性向25%以上）</li> </ul>
<b>5</b> コンプライアンス徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 法令順守（独禁法等）</li> <li>■ Globalな遵守体制の整備</li> </ul>

◆ 業績目標

(億円)	2014年度 計画	2016年度 計画	2018年度 計画
売上高	23,000	25,000	25,000
営業損益	700	1,000	1,200
経常損益	700	1,200	1,600
当期純損益	350	800	1,200
営業キャッシュフロー	1,200	1,700	2,200
投資キャッシュフロー	▲ 1,600	▲ 1,600	▲ 1,300
有利子負債	13,000	12,000	10,000
自己資本	7,500	8,600	10,000
総資産	26,000	26,000	26,500
DER	1.7倍	1.4倍	1.0倍
自己資本比率	29%	33%	38%
ROE	5%	9%	12%
配当性向	25%		
為替レート（\$1）	¥100	¥100	¥100
燃料油価格（1トン）	\$640	\$640	\$640

◆ 船隊運航規模／投資計画

		2013年度末	2014年度末	2016年度末	2018年度末	増減 (13年度 vs 18年度)
		予測	計画	計画	計画	
コンテナ船		99隻	95隻	85隻	85隻	▲14隻
うち長期固定船隊		(74隻)	(70隻)	(65隻)	(65隻)	(▲9隻)
自動車船		119隻	120隻	125隻	125隻	+6隻
ドライ バル カー	ケーブ	126隻	120隻	110隻	100隻	▲26隻
	ポスト/パナマックス・パナマックス	97隻	95隻	90隻	85隻	▲12隻
	ハンディ (含むボックスシェイプ型)	164隻	165隻	165隻	165隻	1隻
	チップ船	48隻	45隻	45隻	45隻	▲3隻
リキッド	タンカー (油槽船)	77隻	75隻	70隻	70隻	▲7隻
	LNG船 (含む共有船他社持分)	67隻	70隻	70隻	100隻 +α	+33隻 +α
その他船舶 (在来船、冷凍船等)		79隻	70隻	65隻	60隻	▲19隻
合計		876隻	855隻	825隻	835隻 +α	▲41隻 +α
※主な持分法適用会社の運航船						
シャトルタンカー (KNOT)		27隻	28隻	30隻	34隻	+7隻
※※コンテナ船運航船腹						
Space Provision		368万 TEU	385万 TEU	400万 TEU	425万 TEU	+57万 TEU



問合せ先：企画グループ長 山本 昌平 TEL:03-3284-6189

以上